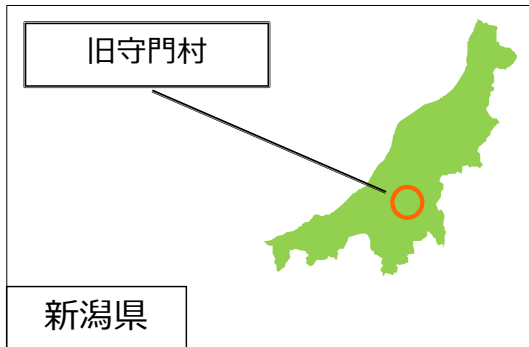


取組のポイント

- ◆ 旧守門村は魚沼市の北端に位置し地内の84%を森林が占めており、荒れた山林により伝統的に引き継がれてきた技術である炭焼き職人が減少するとともに手漉き和紙職人も近年減少
- ◆ 過去に整備された「森林体験の家」を中心に森林体験学習の場の提供とともに、炭焼き窯を活用した地域活性化を検討
- ◆ 伝統技能の継承のために炭焼き及び紙漉き職人の育成を図るとともに新商品開発により所得増を目指した

地区の概要

- ◆ 位置
新潟県魚沼市（旧守門村）



- ◆ 活用した地域資源
ブナ、ミズナラ、コウゾ等
（林産物）
- ◆ 事業実施主体
魚沼市（農林整備課）
- ◆ 主な取組団体等
須原、上条集落
福山新田山暮らし支援会、
福山新田峠の炭里保全会
（商品開発・販路拡大）
- ◆ 事業実施期間
R2～R4

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 新商品開発（デザイン検討、試作品製作）のため、ワークショップを開催
- ◆ 持ち帰り可能な和紙の装飾品の制作体験メニュー開発



【デザイン開発した炭箱】



【和紙制作体験会開催】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ 考案したデザイン入り梱包段ボールで魚沼白炭販売
- ◆ 道の駅や首都圏大学のショップで新商品の紹介・販売



【魚沼白炭の販売】



【魚沼和紙包みブナ製名刺入れの販売】

取組の成果

- ◆ 林産物を活用した新商品の開発 12品（魚沼白炭保存箱、梱包段ボール、型押しはがき、魚沼和紙包みブナ製名刺入れ）
- ◆ 新商品の販売商品数 0点（R2実績） → 6点（R4実績）（皆増）
- ◆ 新規雇用者数 1人（R3実績） → 4人（R4実績）（対前比300%）